



## 2ステップのコラーゲン収縮モデルによる 線維芽細胞などの収縮性を測定するキット

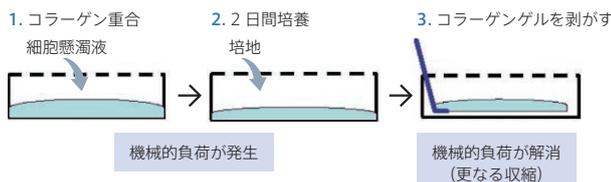
# Collagen-Based Cell Contraction Assay Kit

*in vitro* における線維芽細胞による収縮性の解析には、三次元コラーゲンマトリックスを用いたコラーゲン収縮モデル (① 2ステップコラーゲン収縮モデル (本製品), ② 浮遊マトリックス収縮モデル (本ページ右側参照), ③ 接着モデル) が用いられており、細胞収縮メディエーターのスクリーニングに有用です。



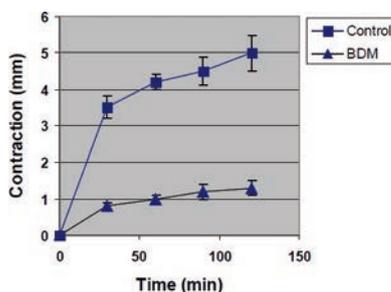
### 特長

- 線維芽細胞を始め、三次元コラーゲンマトリックスで培養可能な細胞 (内皮細胞, 筋細胞, 心臓細胞など) の解析も行えます。



4. コラーゲンゲルサイズ (収縮) の経時変化を、定規や画像解析ソフトを用いて調べる

### 使用例



#### 本製品を用いた BDM による細胞収縮阻害解析

コラーゲンゲル中で COS-7 細胞を 2 日間培養し、BDM (細胞収縮阻害剤) で 1 時間処理した。その後細胞の収縮を誘導し、ゲルサイズの経時変化を調べた。

品名	メーカー 商品コード	包装 / 価格 (¥)
Collagen-based Cell Contraction Assay (24 assays)		
CBO CBA-201		1 kit / 77,000
キット内容: Collagen solution (Bovine type I collagen), Neutralization solution, DMEM medium, PBS, Cell contraction inhibitor (BDM: 2,3-Butanedione monoxime)		
※キットに細胞, 培地などは含まれていません。		

## NEW 浮遊マトリックス収縮モデルによる 線維芽細胞などの収縮性を測定するキット

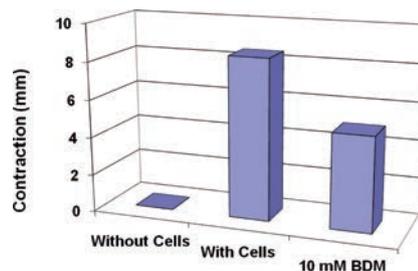
# CytoSelect Cell Contraction Assay Kit

*in vitro* において、線維芽細胞などの収縮性をコラーゲンマトリックスを用いた浮遊マトリックス収縮モデルにより解析するキットです。

### 特長

- *in vitro* で測定するシンプルなシステムです。
- 独自の細胞収縮プレートにより、従来のアッセイでのマトリックス放出ステップが不要となるため、より迅速かつハイスループットに評価できます。

### 使用例



#### BDM による収縮抑制の例

アッセイプロトコルに従って、0.5 ml のコラーゲンゲル格子中で  $0.5 \times 10^6$  の COS-7 細胞を 2 日間培養した。破線はゲルの端を示している (上図)。マトリックスの直径の変化 (mm) は、定規で測定した (下図)。

品名	メーカー 商品コード	包装 / 価格 (¥)
CytoSelect 24-Well Cell Contraction Assay NEW		
CBO CBA-5020	24 assays	1 kit / 91,000
CytoSelect 48-Well Cell Contraction Assay NEW		
CBO CBA-5021	48 assays	1 kit / 104,000
キット内容: Cell contraction plate (floating model), Collagen solution (bovine type I collagen), Neutralization solution, DMEM medium, PBS, Cell contraction inhibitor (BDM: 2,3-Butanedione monoxime)		
※キットに細胞, 培地などは含まれていません。		